



Library News



2016(H28) 1月 沖縄高専図書館発信 Vol.8



あけましておめでとうございます。
今年もたくさん本を読んで実りある年にしましょう！

館長から 新年のご挨拶



私は「希望」という言葉が好きです。どんなに厳しい状況でも、必ず打破できるという強い「信念」を持つことはなかなかできることではありません。しかし、「どうしたらよいか」を考え抜くことで、「希望」は見てくるのではないのでしょうか。その「位置」に立たないと見えないものはたくさんあります。その意味で人は「経験」によって「成長する」とも言えると思います。この「経験」は何も「実体験」ばかりではありません。「書物」から得られるものは、はかり知れません。是非図書館に足を運び、一日一冊を目指してください。（網谷厚子）



第9回琉球大学びぶりお文学賞

びぶりお文学賞詩部門において、本校の学生4名の作品が佳作に選ばれました。受賞作品集が発行されたら是非、読んでみてください。1月26日(火)に琉球大学にて授賞式が行われる予定です。



『眠る。』 川根 慎司 (MS 4年)

『破れた家』 霞 千明 (BR 4年)

『水風船』 古謝 秀人 (MI 4年)

『そこにある』 喜瀬 眞太郎 (MI 4年)

2015 貸出ベスト3

一般図書 3冊が同着1位になりました！

1位 ドグラ・マグラ / 夢野久作著

1位 Python入門: 2&3対応 / エスキュービズム著

1位 アルゴリズムパズル: プログラマのための数学パズル入門 / Anany Levitin, Maria Levitin著



英語多読 上位3冊ともFoundations reading libraryシリーズになりました！

1位 Do it! / Rob Waring and Maurice Jamall

2位 Love online / Rob Waring and Maurice Jamall

3位 Let's party! / Rob Waring and Maurice Jamall



新着図書紹介

「ヒクイドリ: 警察庁図書館」古野まほろ著(913.6/F93)

交番連続放火事件が発生。犯人確保の目途が立たない中、警察庁にタレコミが入る。それは、放火犯は警察官であり、しかも警察庁が最重要視するスパイマスターの手先だという。衝撃の結末とは？



「ニセ科学を見抜くセンス」左巻健男著(404/Sa57)

「科学っぽい装いをしている」が、とても科学とは呼べないニセ科学。世の中に蔓延するニセ科学に財布や心を狙われないようにするにはどうしたらいいのか、EM、マイナスイオンなど具体例をとおして考える。



ブックハンティングの本も好評貸出中です！



今年、最初の1冊何を読もうか決まっていな方、本校の学生(図書委員)が実際に選んだ本を是非読んでみてください！

